

受診しましたか？ 特定健康診査



特定健康診査・特定保健指導は、「メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）」に着目して生活習慣の改善が必要な方を早期に発見するため、今年4月から義務化されました。健康保険組合、国民健康保険といった健康保険ごとに実施され、当別町国民健康保険では、5年後の平成24年度の受診率目標を65%として、6月から特定健康診査を実施しています。

40代・50代男性の受診者が少ない



9月末までの受診の状況は、1,145名が受診され、受診率は31.8%になっており、女性が6割を占めています。昨年と比べると、昨年1年間の受診数を超えており、住民のメタボリックシンドロームの関心は高いようです。しかし、目標の65%には、ほど遠く、何より40代・50代の男性の受診が伸び悩んでいます。

メタボリックシンドローム該当者又は予備群は、男性は約40%（該当者18.5%、予備群20.6%）、女性は17%（該当者7.9%、予備群9.4%）となっています。メタボリックシンドロームは、自覚症状がありません。痛くないから大丈夫、病院に通院しているから大丈夫

では、静かに忍び寄ってきている病気を予防することはできません。健康かどうかを自分で判断するのではなく、しっかりと健診を受けて確認しましょう。

冬期間ではありますが、来年の3月31日までに、一人でも多くの方が受診し、自分自身の身体状況を理解していただきたいと思います。



脱メタボ!

健康診査の受診方法

① 40歳から74歳で当別町国民健康保険加入者

9月末日までに特定健康診査を受けていない方に「特定健康診査受診券（黄色）」を10月末に送付しました。

◆料金 700円

1 町内医療機関

◆実施期間

平成21年3月31日（火）まで

◆実施場所 町内7医療機関

詳しくは、●ページに記載されています

2 巡回ドック

◆実施場所・日程

（西当別コミュニティセンター ← 今年から増やしました
平成21年1月28日（水）

（ゆとろ

平成21年1月29日（木）・30日（金）

同時に胃がん・肺がん・大腸がん検診、肝炎ウイルス検診を受けることができます。

国保ドックを受けた方は、特定健康診断を受けたことと同様の扱いとなり、受診率に反映されます。

②後期高齢者医療加入者

◆対象 町内に在住する後期高齢者医療に加入されている方で、高血圧・脂質異常症、糖尿病、心臓病、脳血管疾患等での治療を受けていない方

◆料金 600円

◆実施期間 平成21年3月31日（火）まで

◆実施場所 町内7医療機関

詳しくは、18ページに記載されています

③ 40歳から74歳で社会保険(会社などの保険)の加入者とその家族

社会保険に加入されている方は、その健康保険から連絡が来ます。まだ連絡が来ていない方は、加入している健康保険組合にお問い合わせください。

※生活保護を受けている方は、受診料が無料です。申込は保健サービス係（ゆとろ内・☎23-2346）

▼問合せ ①と②の方は

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-4044）

③の方は加入している健康保険組合